

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		中学部		学 年	2年
教科等名		自立活動		グループ名	A組
ねらい		・人と接する際の適切な距離を保つことができる。 ・自らの意思を伝えたり、他者の思いを受け止めたりしながら行動しようとする態度を養う。 ・体の動かし方を知り、目と手の協応動作の力を高め、自分でできることを増やす。			
担当教員		○桐山 知行 小川 世椰 三橋 淳輝 安藤 恵 田宮 美貴 中島 優子			
予定授業時数		72.5			
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	・持ち物を整理しよう ・姿勢を正そう ・個別課題	○	<健康の保持> ・生活リズムの形成 ・体温の調節(衣服の着脱等) ・手洗い・うがい、歯みがき ・運動(ストレッチ、模倣など) <心理的安定> ・授業への見通しをもつ ・変化への対応の仕方を知る ・日常生活の指導において、「楽しかったこと」や「頑張ったこと」を発表する ・感情や行動のコントロール	<知識・技能> ・机に閉まってある椅子を引き、座ることができる。 <思考・判断・表現> ・イラストや写真を見て同じところに荷物を置くことができる。 <主体的に取り組む態度> ・排せつ後や給食前に、自ら手洗いをすることができる。	・教室の床に机の脚をテープで貼り示す。イスを引く際に、「引きます。」など、言葉掛けをし、徐々にその支援を減らす。タブレット端末を活用して動画を撮り、振り返る。 ・物を置く位置に写真やイラストを貼る。 ・手洗いの手順を統一する。
9 10 11 12	・係活動に取り組もう ・安全に行動しよう ・個別課題	○	<人間関係の形成> ・他者の意図や感情の理解 ・自己の理解と行動の調整 ・学級、学年、学部集団を意識した活動 ・係活動 ・個別課題学習 <環境の把握> ・授業で使用する教室を把握する ・授業の始まりと終わりの挨拶を知る	<知識・技能> ・手元をよく見て、物を掴んだり、シールを貼ったりする。 <思考・判断・表現> ・自他の安全に留意しながら移動ができる。 <主体的に学習に取り組む態度> ・係活動に自らすすんで取り組むことができる。	・適切な距離を事前に提示する。視覚支援として、床にテープを貼ったり、ポールやコーンを使ったりする。 ・プットイン課題やペグ差し課題、アプリでの平仮名なぞり課題などを、毎日繰り返し取り組む。 ・毎日繰り返し取り組める係活動を、設定する。
1 2 3	・自分の気持ちを伝えよう ・体を大きく動かそう ・個別課題	○	<身体の動き> ・身体操作能力(模倣など) ・手指の巧緻性を高める学習 ・目と手の協応動作 <コミュニケーションに関すること> ・自分の気持ちを伝える ・相手の要求や指示に応じる ・状況に応じたコミュニケーション	<知識・技能> ・自分の気持ちを言葉やサインで相手に伝えることができる。 <思考・判断・表現> ・サインやカードで、自分の意思を伝えることができる。 ・教員の手本を見て動作を模倣することができる。 <主体的に学習に取り組む態度> ・課題にすすんで取り組み、準備や片付けも行うことができる。	・写真カードや言葉、サインなどで自分の気持ちを伝える方法を指導する。 ・自分の気持ちを伝える機会を、毎日設定する。 ・授業や気持ちを表すイラストをアプリで示し、選択できるようにする。 ・動きの大きな身体模倣から取り組む。生徒が手本に注視できるよう、教員の提示する距離やタイミングを工夫する。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。